

中小・小規模企業の状況について

平成22年12月21日

全国商工会連合会

商工会の概要と地図で見る商工会

商工会とは

商工会は、「商工会法(昭和35年5月20日法律第89号)」に基づく認可法人で、主として町村における商工業の総合的改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資することを目的とした地域総合経済団体です。

商工会会員数(913,811)		H21.4.1
建設業	189,117	組織率 60.1%
製造業	136,662	
卸売業	28,045	
小売業	227,718	
飲食店宿泊業	98,697	
サービス業	159,834	
その他	73,738	
商工会青年部員数		50,295人
商工会女性部員数		123,410人

支援

商工会(1,812)	
市にある商工会	854
町にある商工会	758
村にある商工会	160
その他の商工会	40
商工会青年部(1,795)/商工会女性部(1,787)	

連携

都道府県商工会連合会(47)
都道府県商工会青年部連合会/
都道府県商工会女性部連合会(各47)

連携

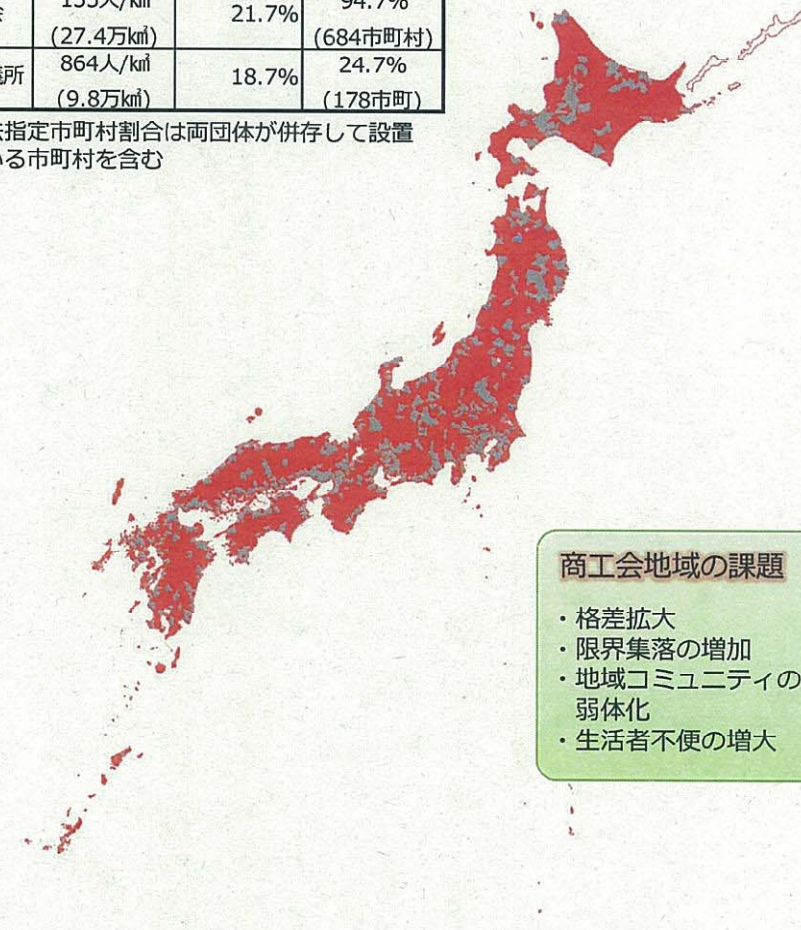
全国商工会連合会
全国商工会青年部連合会/
全国商工会女性部連合会

日本全体に商工会が占める割合

< ■ : 商工会地域 ■ : 商工会議所地域 >

	人口密度 (面積)	高齢化率	過疎法指定 市町村割合 (722市町村)
商工会	155人/km ² (27.4万km ²)	21.7%	94.7% (684市町村)
商工会議所	864人/km ² (9.8万km ²)	18.7%	24.7% (178市町)

※過疎法指定市町村割合は両団体が併存して設置されている市町村を含む



商工会地域の課題

- ・ 格差拡大
- ・ 限界集落の増加
- ・ 地域コミュニティの弱体化
- ・ 生活者不便の増大

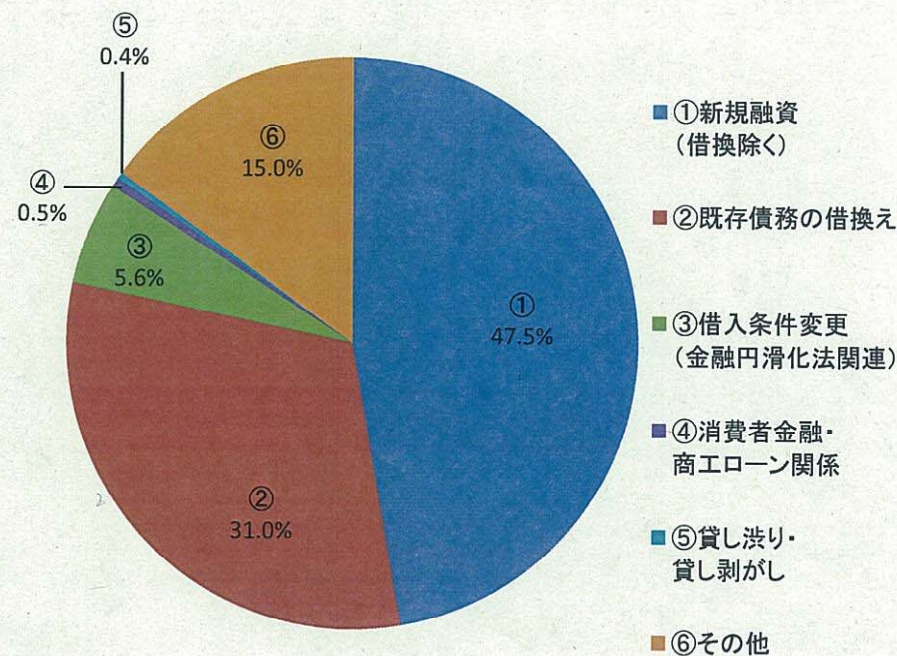
1. 金融相談状況(平成21年12月～平成22年11月)

平成20年11月以降、全国各地の都道府県商工会連合会と商工会に緊急金融相談窓口を設置し、中小・小規模企業への金融支援を強化

■ 中小・小規模企業を取り巻く経営環境は依然として厳しく、金融円滑化法施行後1年間の金融相談件数は、約15万件にのぼっている。

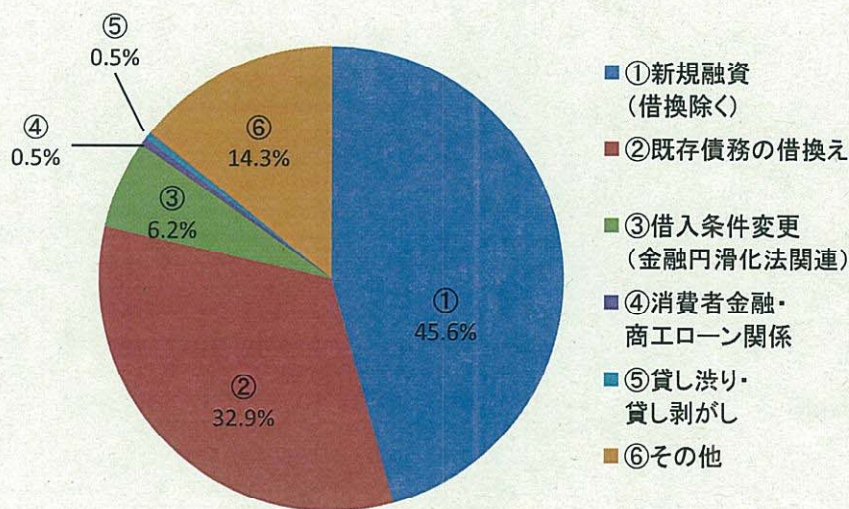
■ 相談内容別の割合については、新規融資が47.5%、既存債務の借換えが31.0%、借入条件の変更等が5.6%となっている。

一方で、消費者金融・商工ローン関係の相談割合は、金融相談全体の0.5%に留まった。

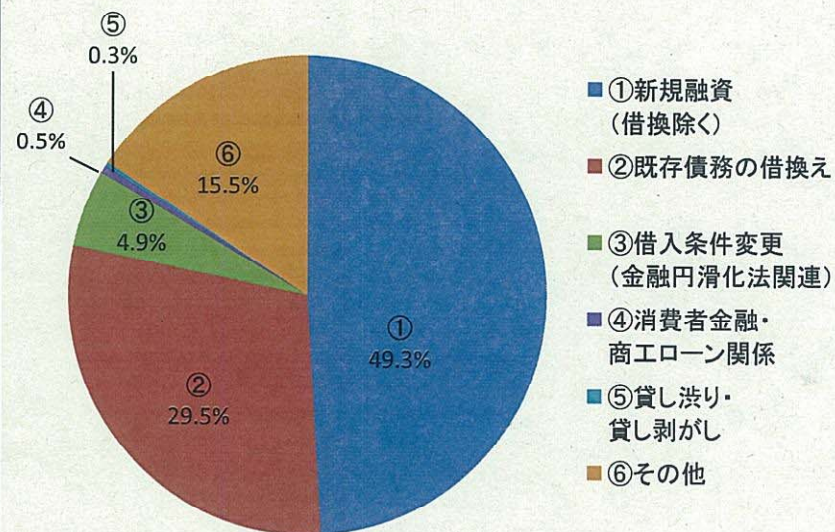


2. 改正貸金業法完全施行前後の金融相談状況の推移

- 新規融資に関する相談割合は、改正貸金業法完全施行前と比べて4%程度増加。
(45.6%→49.3%)
- 消費者金融・商工ローン関係の相談割合は、改正貸金業法完全施行前後で変化はなく、金融相談全体の0.5%で推移している。



平成21年12月～平成22年5月
相談件数約8万件
(改正貸金業法施行前6ヵ月)



平成22年6月～平成22年11月
相談件数約7万件
(改正貸金業法施行後6ヵ月)

小規模企業景気動向調査

[平成22年11月期調査]

～ 製造業を中心に停滞が続く小規模企業景況 ～

2010年12月14日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2010年11月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…製造業の落ち込みが目立った小規模企業景況…◇

11月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は、▲41.6と前月調査に比べ0.2pt低下した。DIの悪化は4ヶ月連続となった。特に円高の影響やエコカー補助金制度終了に伴う反動減等により、製造業の落ち込みが目立った。一方で、小売業はDIが持ち直しを示しているものの、家電エコポイント制度の変更に伴う駆け込み需要との要因も多く、制度変更後の反動減等先行きを懸念する声は大きい。

<製造業> ◇…円高等外部要因の影響により悪化した製造業…◇

製造業DIは、▲34.4と前月比で4.0ptの低下となり、大幅な悪化を示した。製造業DIの悪化は4ヶ月連続となった。建設機械や半導体等の業種からは東南アジア等海外需要の影響により、堅調を伝える声も一部からは聞かれているが、自動車部品製造業等を中心に、「前年比5割程度の受注となった。」(鳥取県)等、エコカー補助金の終了に伴う反動減により、受注が減少したとの声が聞かれた。さらに円高の影響は、受注減や採算の悪化のみならず、元請企業の生産拠点の海外移転等、地域経済に深刻な影響を与えることが懸念されている。

<建設業> ◇…需要減と採算の悪化に苦しむ建設業…◇

建設業DIは、▲54.0と0.4ptの減少となっている。一部の事業者からは「公共事業の受注により、安定している。」(静岡県)等の声も聞かれるが、「1つの工事に20社近くが入札する状況。」(兵庫県)等、入札案件の減少とそれに伴う受注や入札価格の競争の激化を指摘する声は大きい。

<小売業> ◇…制度変更前の駆け込み需要が見られた小売業…◇

小売業のDIは、▲38.4と前月に比べ2.9ptの改善となった。12月より家電エコポイント制度において、大幅な制度変更が行われることから、家電小売店を中心に、「前年度比300%の売上となった。」(岡山県)等、駆け込み需要による好調を伝える声が大きかった。一方で「(エコカー補助金の終了した)新車の販売は、9月から激減している。家電においても同様の現象が起こることが懸念される。」(栃木県)と、反動減を懸念する声は大きい。

<サービス業> ◇…人口減により地域経済の縮小に苦しむサービス業…◇

サービス業DIは、▲39.7と0.9ptの持ち直しとなった。「介護関連は、不景気でも安定的な仕事量がある。」(兵庫県)との声もあるが、その他の業種からは、消費の手控え傾向や人口減等により依然として厳しい状況にあるとの声が聞かれている。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比
売上額	▲39.0	▲38.2	0.8	▲24.0	▲26.1	▲2.1	▲50.0	▲48.9	1.1
採算	▲39.3	▲38.5	0.8	▲31.1	▲30.6	0.5	▲55.1	▲52.4	2.7
資金繰り	▲35.0	▲36.5	▲1.5	▲25.7	▲29.9	▲4.2	▲53.6	▲54.0	▲0.4
業況	▲41.4	▲41.6	▲0.2	▲30.4	▲34.4	▲4.0	▲53.6	▲54.0	▲0.4

業種	小売業			サービス業		
	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比
売上額	▲39.7	▲34.3	5.4	▲42.1	▲43.3	▲1.2
採算	▲38.0	▲35.0	3.0	▲33.3	▲36.2	▲2.9
資金繰り	▲32.6	▲31.8	0.8	▲28.2	▲30.1	▲1.9
業況	▲41.3	▲38.4	2.9	▲40.6	▲39.7	0.9

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

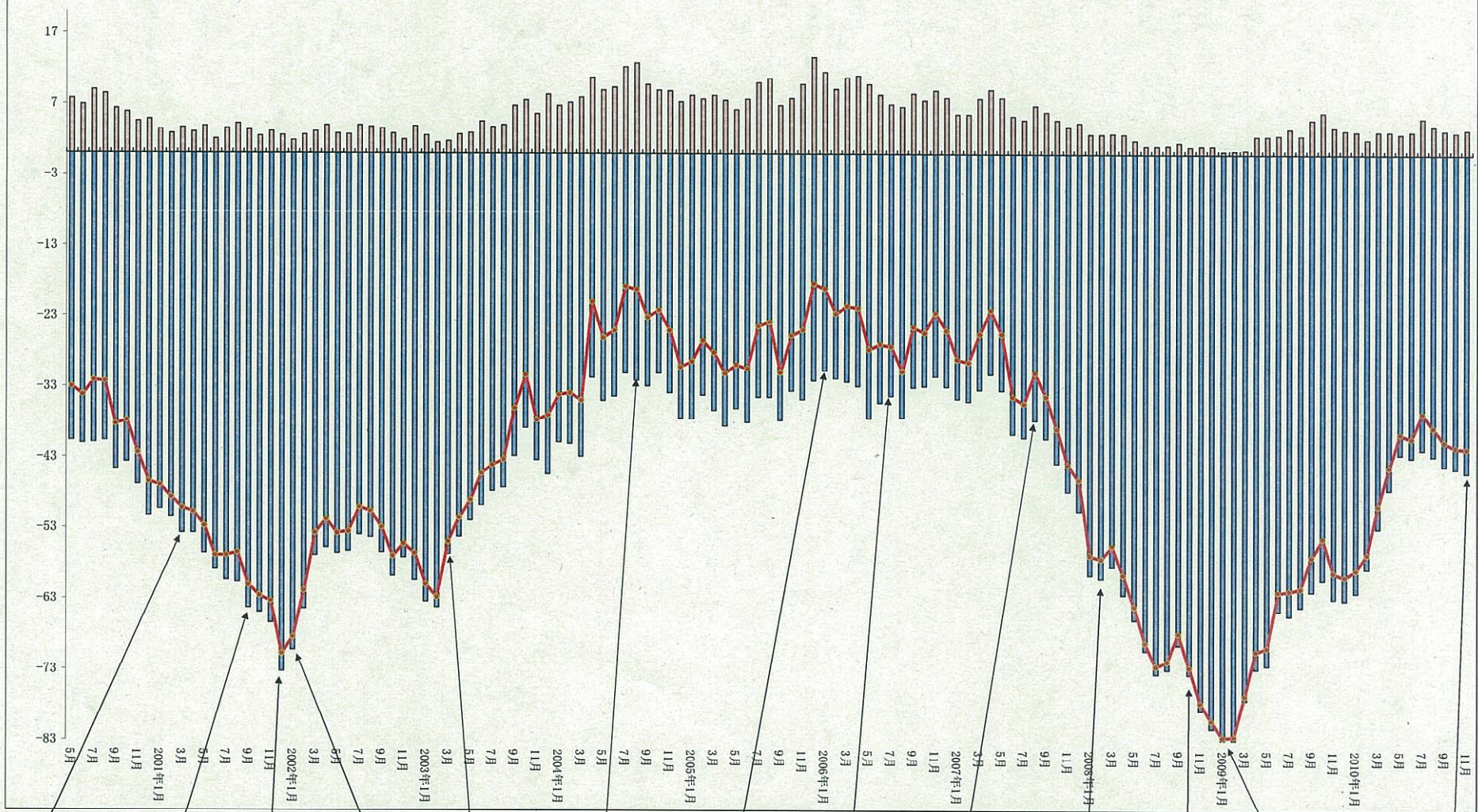
全国商工会連合会 市場開拓支援課

〒1050004 東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル 8F TEL:03-3503-1256 FAX:03-3580-6577 担当:森田 修造

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化
■ 好転
● DI



01年3月19日
日銀金融市場調節
の操作目標を変更
(事実上のゼロ金利
復活)

01年09月11日
米同時多発テロ

01年/12月
-70.8

02年01月
ITバブルを経た後の
景気の底

02年/01月
-68.5

03年03月20日
イラク攻撃開始

04年08月13日～19日
アテネ五輪開催

06年01月16日
ライブドア強制捜査

06年7月14日
日銀ゼロ金
利政策解除

07年8月9日
BNPパリバ、傘下の3
ファンドの償還を一時
凍結

08年1月2日
NY原油先物初
の100ドル突破

08年09月15日
リーマン破産法
適用申請

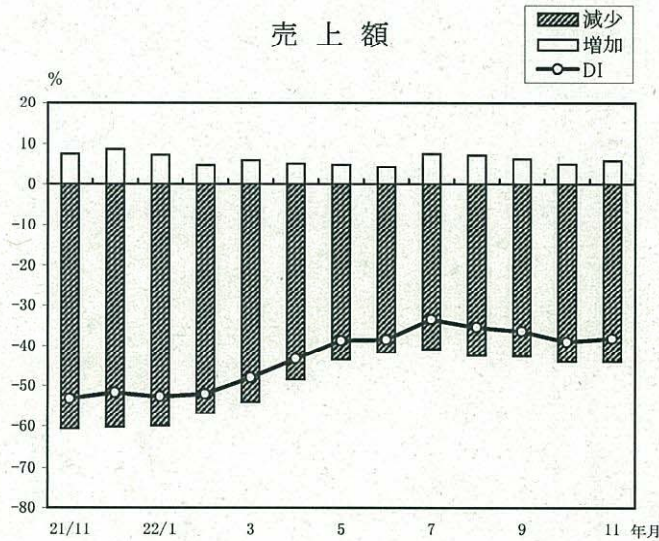
09年1月
調査開始以来最
低数値(-82.5)
記録

10年/11月
-41.6

小規模企業景気動向調査(2010年11月期)

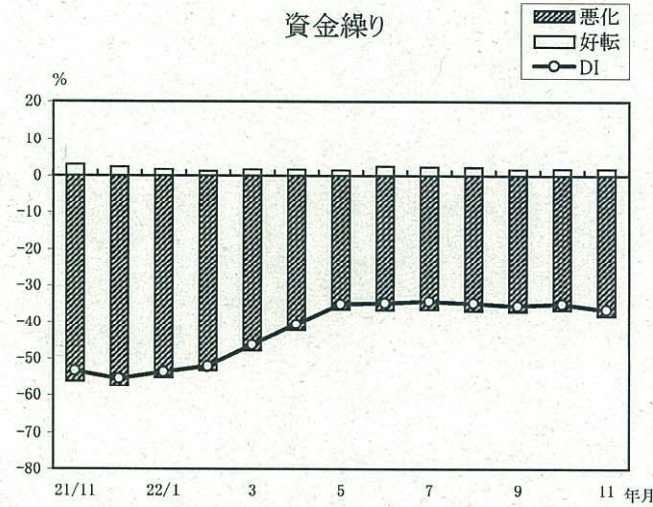
産業全体(前年同月比)

売上額



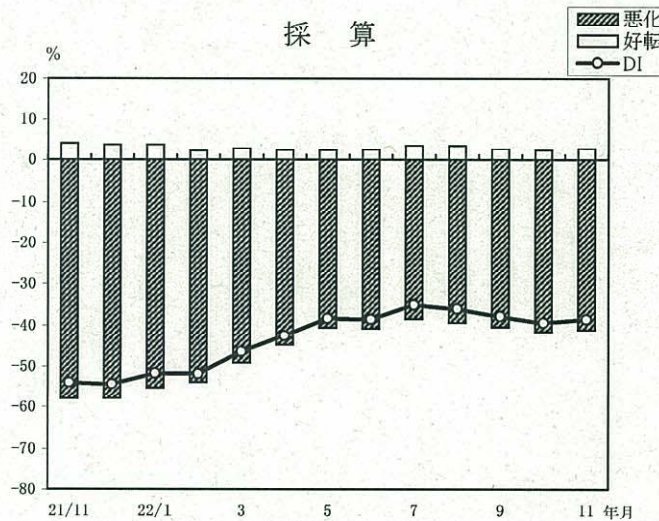
年/月	増加	減少	DI
21/11	7.5	-60.7	-53.2
12	8.6	-60.3	-51.7
22/1	7.3	-60.0	-52.7
2	4.8	-56.9	-52.1
3	6.0	-54.0	-48.0
4	5.2	-48.5	-43.3
5	4.9	-43.6	-38.7
6	4.3	-41.8	-38.5
7	7.5	-41.0	-33.5
8	7.2	-42.6	-35.4
9	6.3	-42.7	-36.4
10	5.1	-44.1	-39.0
11	5.9	-44.1	-38.2

資金繰り



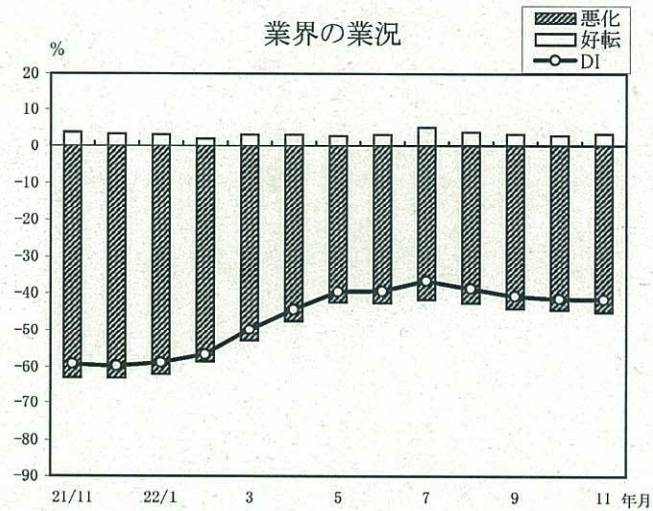
年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.0	-56.3	-53.3
12	2.3	-57.7	-55.4
22/1	1.7	-55.3	-53.6
2	1.2	-53.3	-52.1
3	1.7	-48.0	-46.3
4	1.7	-42.4	-40.7
5	1.5	-36.6	-35.1
6	2.5	-36.8	-34.8
7	2.3	-36.6	-34.3
8	2.2	-37.0	-34.8
9	1.7	-37.2	-35.5
10	1.8	-36.8	-35.0
11	1.8	-38.3	-36.5

採算



年/月	好転	悪化	DI
21/11	4.1	-58.1	-54.0
12	3.7	-58.0	-54.3
22/1	3.7	-55.4	-51.7
2	2.2	-54.0	-51.8
3	2.8	-49.2	-46.4
4	2.4	-44.9	-42.5
5	2.3	-40.6	-38.3
6	2.5	-40.9	-38.5
7	3.5	-38.5	-35.0
8	3.4	-39.4	-36.0
9	2.6	-40.4	-37.8
10	2.3	-41.6	-39.3
11	2.7	-41.2	-38.5

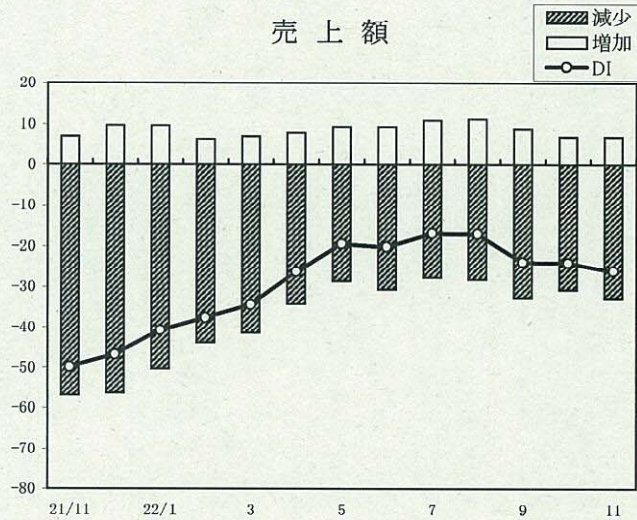
業界の業況



年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.8	-63.0	-59.2
12	3.4	-63.2	-59.8
22/1	3.2	-62.1	-58.9
2	2.1	-58.7	-56.6
3	3.2	-53.0	-49.8
4	3.2	-47.5	-44.3
5	2.9	-42.5	-39.6
6	3.2	-42.7	-39.4
7	5.1	-41.8	-36.7
8	4.0	-42.7	-38.7
9	3.4	-44.1	-40.7
10	3.1	-44.5	-41.4
11	3.5	-45.1	-41.6

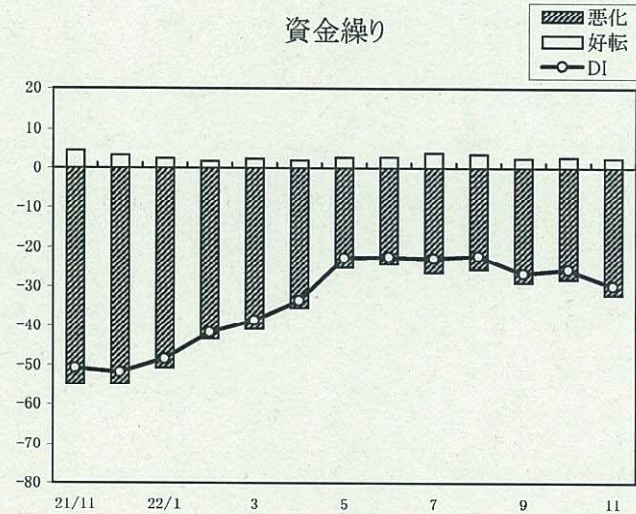
製 造 業(前年同月比)

売 上 額



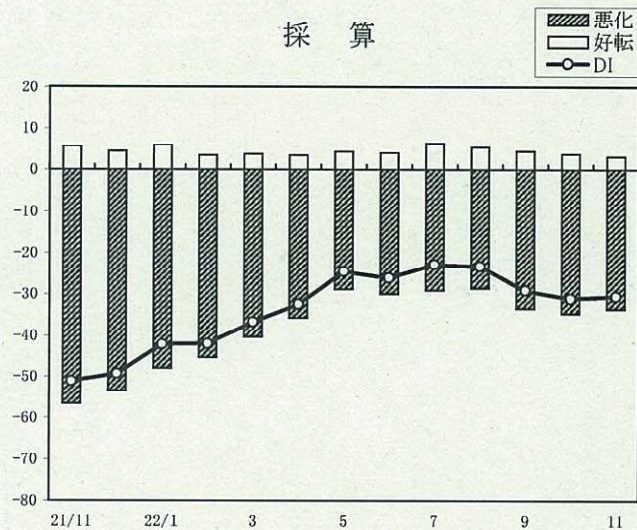
年/月	増加	減少	DI
21/11	7.1	-57.0	-49.9
12	9.7	-56.5	-46.8
22/1	9.6	-50.4	-40.8
2	6.4	-44.0	-37.6
3	7.1	-41.5	-34.4
4	8.0	-34.3	-26.3
5	9.3	-28.7	-19.4
6	9.3	-30.8	-20.1
7	11.0	-27.8	-16.8
8	11.3	-28.3	-17.0
9	8.9	-32.8	-23.9
10	6.9	-30.9	-24.0
11	6.9	-33.0	-26.1

資 金 繰 り



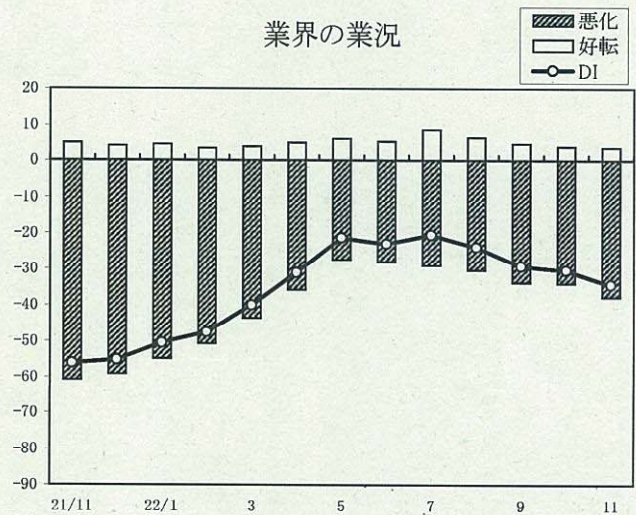
年/月	好転	悪化	DI
21/11	4.3	-55.0	-50.7
12	3.2	-55.0	-51.8
22/1	2.4	-50.8	-48.4
2	1.7	-43.4	-41.7
3	2.3	-40.9	-38.6
4	1.9	-35.5	-33.6
5	2.6	-25.2	-22.6
6	2.8	-24.3	-22.4
7	3.8	-26.6	-22.8
8	3.5	-25.7	-22.2
9	2.4	-29.1	-26.7
10	2.6	-28.3	-25.7
11	2.4	-32.3	-29.9

採 算



年/月	好転	悪化	DI
21/11	5.6	-56.7	-51.1
12	4.4	-53.6	-49.2
22/1	5.9	-48.0	-42.1
2	3.4	-45.4	-42.0
3	3.7	-40.4	-36.7
4	3.4	-35.8	-32.4
5	4.3	-28.9	-24.6
6	4.0	-30.1	-26.1
7	6.3	-29.2	-22.9
8	5.4	-28.7	-23.3
9	4.4	-33.5	-29.1
10	3.7	-34.8	-31.1
11	3.1	-33.7	-30.6

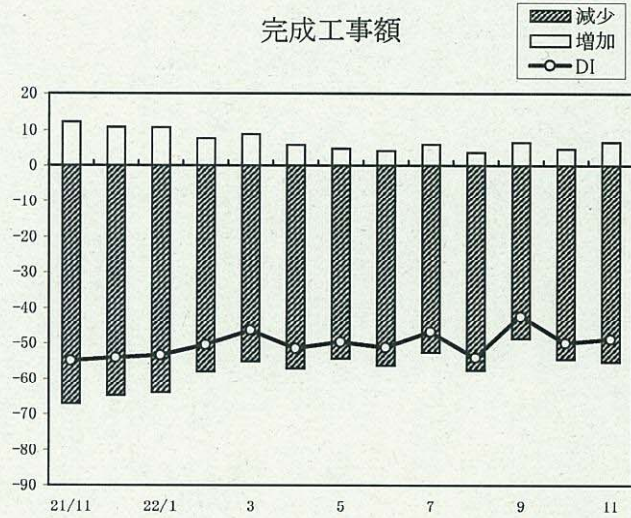
業 界 の 業 況



年/月	好転	悪化	DI
21/11	4.8	-60.9	-56.1
12	4.0	-59.2	-55.2
22/1	4.4	-54.9	-50.5
2	3.3	-50.8	-47.5
3	3.7	-43.7	-40.0
4	4.8	-35.9	-31.1
5	6.2	-27.6	-21.4
6	5.2	-28.2	-23.1
7	8.6	-29.2	-20.6
8	6.5	-30.5	-24.0
9	4.6	-33.9	-29.3
10	3.7	-34.1	-30.4
11	3.5	-37.9	-34.4

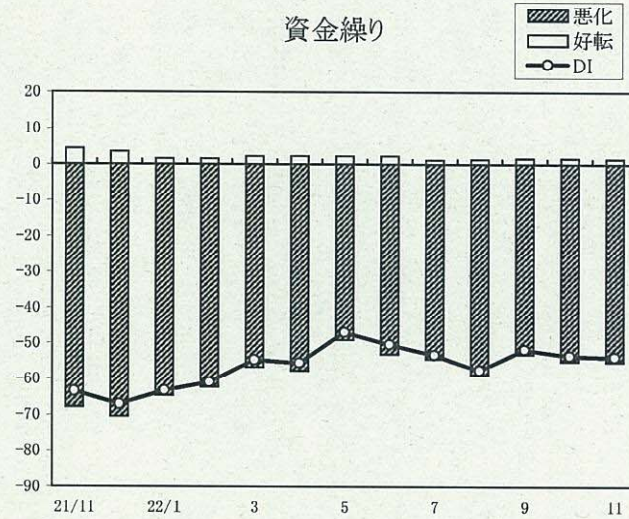
建設業(前年同月比)

完成工事額



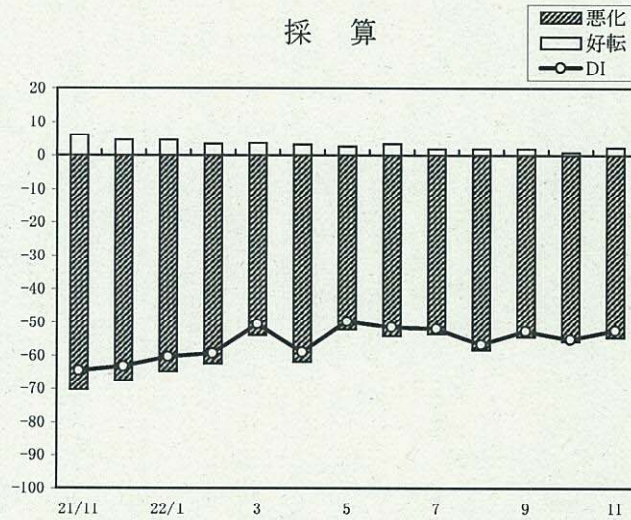
年/月	増加	減少	DI
21/11	12.3	-67.2	-54.9
12	10.8	-64.9	-54.1
22/1	10.7	-64.1	-53.4
2	7.5	-58.0	-50.5
3	8.9	-55.3	-46.4
4	5.7	-57.2	-51.5
5	4.7	-54.4	-49.7
6	4.1	-56.3	-51.2
7	5.8	-52.7	-46.9
8	3.6	-57.7	-54.1
9	6.4	-48.8	-42.4
10	4.6	-54.6	-50.0
11	6.5	-55.4	-48.9

資金繰り



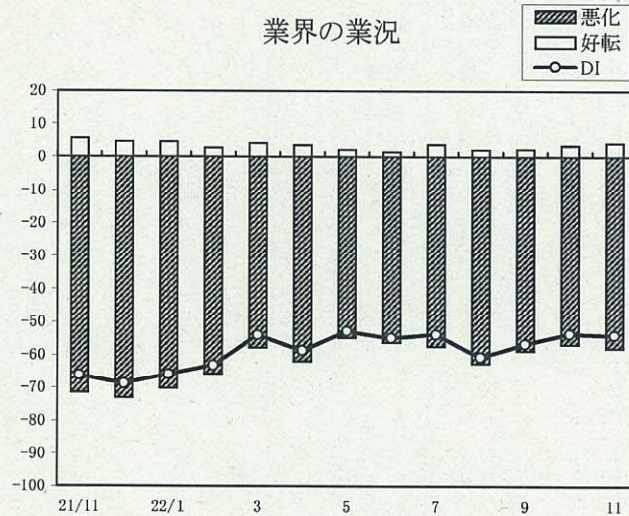
年/月	好転	悪化	DI
21/11	4.4	-67.9	-63.5
12	3.5	-70.6	-67.1
22/1	1.5	-64.8	-63.3
2	1.5	-62.5	-61.0
3	2.2	-56.9	-54.7
4	2.3	-57.9	-55.6
5	2.3	-49.3	-47.0
6	2.3	-53.3	-50.4
7	1.2	-54.6	-53.4
8	1.3	-59.0	-57.7
9	1.6	-53.4	-51.8
10	1.6	-55.2	-53.6
11	1.4	-55.4	-54.0

採算



年/月	好転	悪化	DI
21/11	6.0	-70.5	-64.5
12	4.5	-67.7	-63.2
22/1	4.5	-64.8	-60.3
2	3.2	-62.5	-59.3
3	3.5	-54.0	-50.5
4	3.0	-61.9	-58.9
5	2.5	-52.2	-49.7
6	3.2	-54.2	-51.4
7	1.7	-53.6	-51.9
8	1.8	-58.4	-56.6
9	1.8	-54.4	-52.6
10	0.8	-55.9	-55.1
11	2.2	-54.6	-52.4

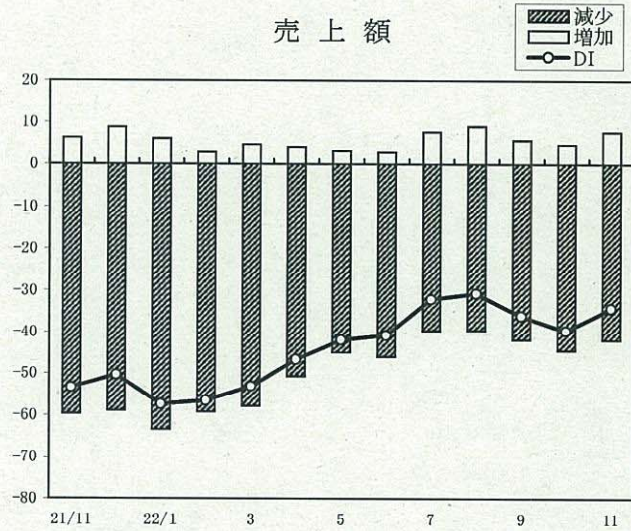
業界の業況



年/月	好転	悪化	DI
21/11	5.4	-71.6	-66.2
12	4.4	-73.2	-68.8
22/1	4.4	-70.3	-65.9
2	2.7	-65.9	-63.2
3	4.0	-57.9	-53.9
4	3.5	-62.1	-58.6
5	2.2	-54.9	-52.7
6	1.4	-56.3	-54.9
7	3.7	-57.5	-53.8
8	2.1	-62.8	-60.7
9	2.3	-58.9	-56.6
10	3.4	-57.0	-53.6
11	4.1	-58.1	-54.0

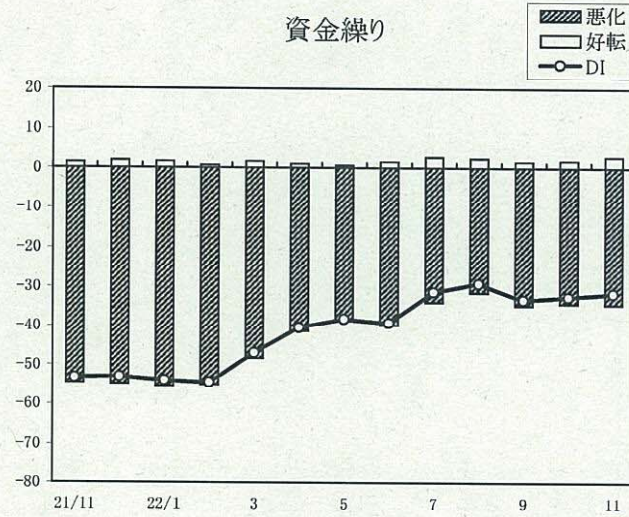
小 売 業 (前年同月比)

売 上 額



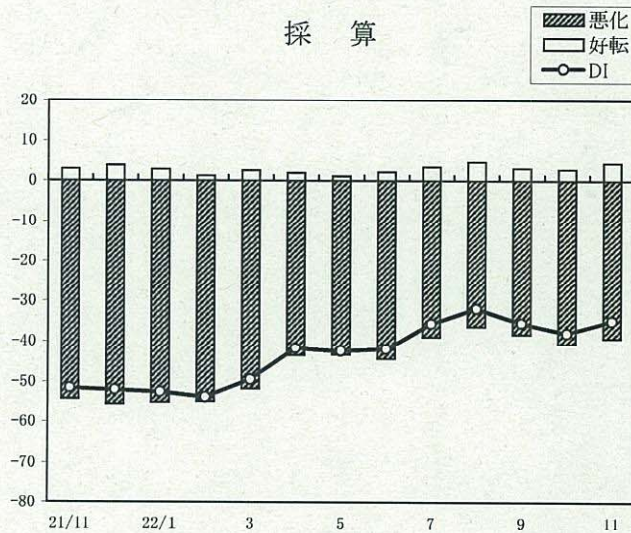
年/月	増加	減少	DI
21/11	6.3	-59.8	-53.5
12	8.8	-59.1	-50.3
22/1	6.1	-63.6	-57.5
2	2.8	-59.4	-56.6
3	4.8	-58.0	-53.2
4	4.2	-50.8	-46.6
5	3.1	-45.0	-41.9
6	2.8	-46.0	-40.8
7	7.7	-39.8	-32.1
8	9.0	-39.7	-30.7
9	5.8	-41.9	-36.1
10	4.8	-44.5	-39.7
11	7.7	-42.0	-34.3

資 金 繰 り



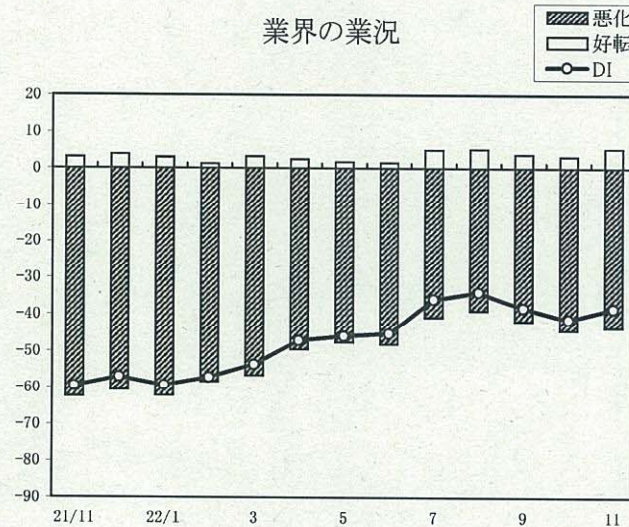
年/月	好転	悪化	DI
21/11	1.4	-54.7	-53.3
12	1.9	-55.0	-53.1
22/1	1.6	-55.6	-54.0
2	0.7	-55.3	-54.6
3	1.6	-48.5	-46.9
4	1.0	-41.4	-40.4
5	0.6	-38.9	-38.3
6	1.5	-39.9	-39.3
7	2.7	-34.1	-31.4
8	2.4	-31.6	-29.2
9	1.5	-34.9	-33.4
10	1.8	-34.4	-32.6
11	2.8	-34.6	-31.8

採 算



年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.8	-54.3	-51.5
12	3.7	-55.7	-52.0
22/1	2.7	-55.2	-52.5
2	1.1	-54.9	-53.8
3	2.4	-51.8	-49.4
4	1.8	-43.5	-41.7
5	1.0	-43.4	-42.4
6	2.0	-44.4	-41.9
7	3.3	-39.0	-35.7
8	4.5	-36.5	-32.0
9	2.9	-38.4	-35.5
10	2.7	-40.7	-38.0
11	4.3	-39.3	-35.0

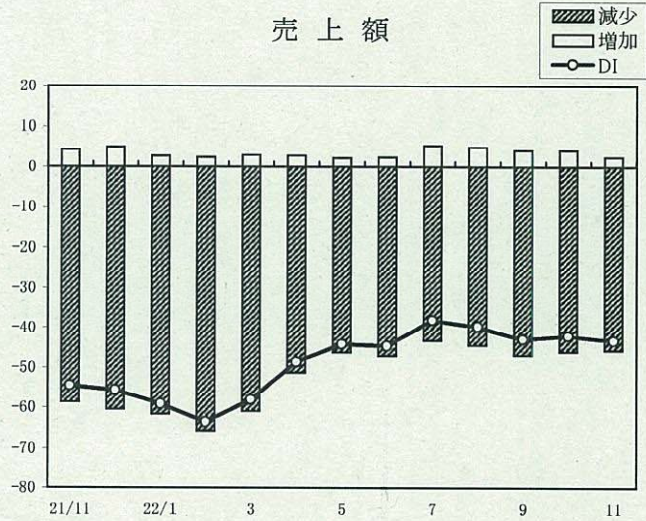
業 界 の 業 況



年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.0	-62.6	-59.6
12	3.7	-60.8	-57.1
22/1	2.9	-62.3	-59.4
2	1.2	-58.5	-57.3
3	3.1	-56.8	-53.7
4	2.5	-49.6	-47.1
5	1.7	-47.6	-45.9
6	1.5	-48.2	-45.2
7	4.9	-40.8	-35.9
8	5.1	-39.1	-34.0
9	3.7	-41.9	-38.2
10	3.1	-44.4	-41.3
11	5.2	-43.6	-38.4

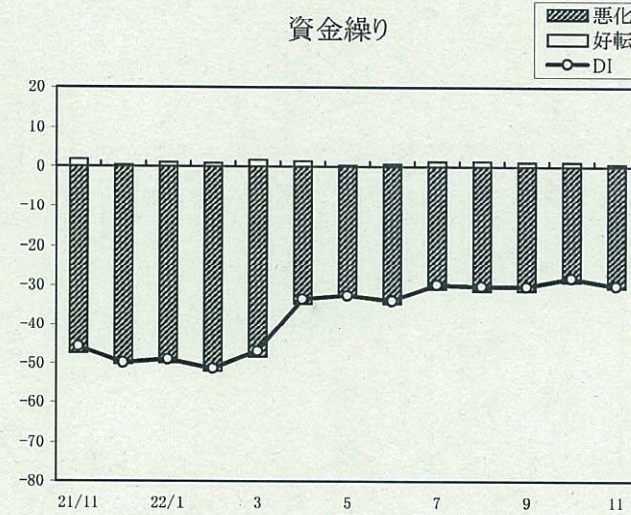
サービス業(前年同月比)

売上額



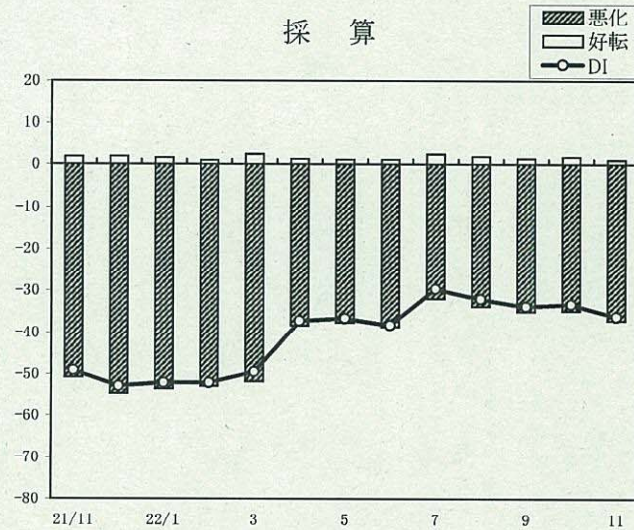
年/月	増加	減少	DI
21/11	4.2	-58.8	-54.6
12	4.9	-60.6	-55.7
22/1	2.6	-61.7	-59.1
2	2.3	-65.9	-63.6
3	2.9	-61.0	-58.1
4	2.8	-51.4	-48.6
5	2.2	-46.3	-44.1
6	2.3	-47.2	-44.6
7	5.3	-43.4	-38.1
8	4.9	-44.6	-39.7
9	4.1	-47.0	-42.9
10	4.1	-46.2	-42.1
11	2.4	-45.7	-43.3

資金繰り



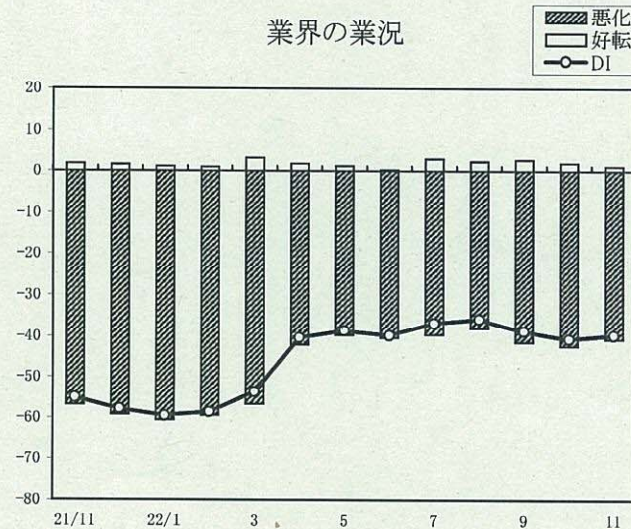
年/月	好転	悪化	DI
21/11	1.8	-47.5	-45.7
12	0.4	-50.2	-49.8
22/1	1.0	-50.0	-49.0
2	0.8	-52.0	-51.2
3	1.6	-48.5	-46.9
4	1.3	-34.8	-33.5
5	0.3	-32.9	-32.6
6	0.6	-34.7	-33.9
7	1.2	-31.0	-29.8
8	1.3	-31.5	-30.2
9	1.1	-31.4	-30.3
10	1.1	-29.3	-28.2
11	0.6	-30.7	-30.1

採算



年/月	好転	悪化	DI
21/11	1.8	-50.8	-49.0
12	1.9	-54.7	-52.8
22/1	1.5	-53.5	-52.0
2	0.9	-52.9	-52.0
3	2.4	-51.8	-49.4
4	1.2	-38.4	-37.2
5	1.1	-37.7	-36.6
6	1.1	-38.7	-38.2
7	2.4	-32.1	-29.7
8	1.8	-33.9	-32.1
9	1.3	-35.1	-33.8
10	1.7	-35.0	-33.3
11	1.0	-37.2	-36.2

業界の業況



年/月	好転	悪化	DI
21/11	1.8	-56.9	-55.1
12	1.5	-59.3	-57.8
22/1	1.1	-60.6	-59.5
2	1.0	-59.6	-58.6
3	3.1	-56.8	-53.7
4	1.8	-42.1	-40.3
5	1.2	-39.8	-38.6
6	0.3	-40.4	-39.7
7	2.9	-39.7	-36.8
8	2.3	-38.1	-35.8
9	2.7	-41.5	-38.8
10	1.9	-42.5	-40.6
11	1.1	-40.8	-39.7

～ 地方の現場から【2010年11月期】～

小規模景気動向調査は、全国約300の経営指導員が、地元の製造業、建設業、小売業並びにサービス業の現場に直接赴き調査したものです。当会には多数のコメントが投稿されますが、その中から代表的なコメントとして以下に記載します。

1. 現状維持・(改善)傾向を示す主なコメント

①製造業

・精密部品等製造に増加傾向が見られるが回復状況も7～8割程度。また、受注があるが単価が厳しい状況。

(栃木県にのみや商工会)

・機械金属関連の製造業は、昨年同期と比較すると売り上げは緩やかに上昇しているが、まだ通常時の3分の2程度である。

(福岡県福津市商工会)

・地域資源(特に安納芋)を活用した食品製造業が好調である。関東圏・関西圏からの需要を中心に県内の菓子製造業者からの需要や委託加工の依頼が多い。一部にはフル操業しても注文に追いつかない事業者もある。

(鹿児島県西之表市商工会)

②建設業

・建設業は、左官関連を中心に住宅地造成工事が出てきたため、売上が伸びてきている。

(新潟県妙高高原商工会)

・建築土木とも好調である。特に官需に引っ張られている感があるが、一頃と比べると民需が落ち込みも一服し、全体的に良いという声を聞く。

(大分県中津市しもげ商工会)

・建設業に関しては、厳しい環境下にあるものの地元のマリンタウン東浜地域のアパート、マンション着工数が増えており今後の期待もてる。

(沖縄県与那原町商工会)

③小売業

・耐久消費財はエコポイントの駆け込み需要等で家電商品等を扱う業種は好調であった。また、食品関係では天候の影響を受け野菜の高等などにより影響を受ける店舗が見受けられた。

(栃木県那須塩原市商工会)

・耐久消費財関連の小売業は、エコポイント終了間際の駆け込み需要で好調のようであるが、品薄状態が続いている。

(香川県三木町商工会)

・家電小売店は、エコポイント、プレミアム商品券の影響もありかなりの売り上げがあった。本市で売り出した商品券1億円(1億1500万円分)は2日半で売り切れその2割近くが家電販売店に言った模様。今後もますます増える傾向にあると聞く。他の小売店も堅調に推移している。

(鹿児島県川辺町商工会)

④サービス業

・観光客が多くサービス業者(ホテル等)は伸びている。理美容者は波がない。

(茨城県大子町商工会)

・ボーナスの支給額が増え、売上の増加が期待される。

(石川県津幡町商工会)

・介護関連のサービス業は、不況下においても安定的な仕事量があり、今後もより一層ニーズが求められる業種である。

(兵庫県稲美町商工会)

2. 悪化傾向を示す主なコメント

①製造業

・部品製造業は、発注会社の海外(主に中国)への工場移転が相変わらず続いており、ますます厳しい状況。

(千葉県旭市商工会)

・食料品関係の製造業は、設備の充実した大手製造業へ発注が流れる傾向があり、零細な製造業は大きく売上が減少している。
機械・金属関係の製造業は、小ロットの発注が有っても短期での納品に対応しなければならず、検品も厳しく振るいに掛けられている状況が続いている。

(兵庫県養父市商工会)

・ある企業では11・12月に大幅な受注減少となる見通し。元請け企業によると生産が中国に移管し、国内では試作品・サンプルのみの生産になるもよう。年明けも非常に厳しくなる。

(岡山県岡山北商工会)

②建設業

・公共工事は大幅な減少傾向にあることから、小規模零細企業は大変厳しい状況にあり、競争が激しく一部には休業状態が続いているところも見られる。

(山形県もがみ北部商工会)

・年末に向けて公共工事が多少ではあるが出てきており、何とかつないでいる状況にあるが、先が見えない。
下請け企業は採算が合わず、非常に厳しい状況が続いている。

(新潟県安田商工会)

・建設業界土木建築・鉄工構造物建築業も過去にあまり類をみないほど仕事がない。またあっても価格の叩き合いで、経費が取れないほどの利益幅である。

(山口県鹿野町商工会)

③小売業

・家電製品の販売業はポイント補助などの影響で忙しいところもあるが他業種は売上が減少している。

(埼玉県上里町商工会)

・大型店に客を吸われている構図は不変であり依然として厳しい。観光シーズンだったのだが、客単価は年々低下しているとの声をよく聞く。

(大分県中津市しもげ商工会)

・地元が一番店であるスーパーは売上は維持するものの利益が以前に比べて出ていないため人員削減に苦心している。

(佐賀県基山町商工会)

④サービス業

・高速道1000円効果の影響により、大都市・大観光地への一極集中が見られ、地域の消費が吸い上げられている。

(新潟県能生商工会)

・旅客運送業では、団体旅行の減少で大型バスの稼働率が伸びず、資金繰りに影響が出始めている。

(福井県越前町商工会)

・地区外の価格の安いチェーン店へ顧客が流れ、地場の店舗から顧客離れが見られる。

(長崎県佐世保市北部商工会)

～ 今 月 の キ ー ワ ー ド ～

小規模景気動向調査は、全国約300の商工会の経営指導員が、地元の製造業、建設業、小売業並びにサービス業の現場に直接赴き調査したものです。当会には多数のコメントが投稿されますが、今月期は【エコポイント駆け込み需要】、【資金繰り】、【円高】等に関するコメントが各地から寄せられています。

キーワード1 「エコポイント駆け込み需要」

<p>・猛暑の特需も終わり、円高や景気の先行き不透明感等から全体的に景気を押し下げている。</p>	(兵庫県太子町商工会)
<p>・年末を控え、少しずつ活発化してきた。家電小売業はエコポイントの駆け込みで好況だった。</p>	(鹿児島県霧島市商工会)
<p>・家電店ではエコポイントの半減による駆け込み需要はあったものの、薄型テレビが入荷できないとの皮肉な状況が続いた。</p>	(福岡県福智町商工会)
<p>・たばこの値上げにより一部売り上げ減、エコポイント終了による駆け込み需要あり 12月以降冷え込む可能性大。</p>	(静岡県長泉町商工会)
<p>・エコポイントの満額支給打ち切りの影響により、テレビ、冷蔵庫などが例年になく売上があった。</p>	(新潟県神林商工会)
<p>・家電のエコポイントによる駆け込み需要で11月は前年比をかなり上回ったが、12月以降の販売動向はかなり厳しいものがあると予想される。</p>	(岡山県岡山北商工会)
<p>・消費者の購買意欲が減少する中、厳しい状況が続いている。耐久消費財についてはエコポイント特需の追い風のおかげで売上は上がったようだが値引き競争がおき、利益を出しにくい状況であった。</p>	(長崎県杵岐市商工会)
<p>・エコポイントは一時的な好調をもたらすが反動が強い。家電は特需があるが自動車販売は既に激減している。</p>	(栃木県益子町商工会)
<p>・電器関連の小売業では、エコポイントの駆け込み需要により売上が増加しているが、量販店ほどの大きな増加にはなっていない。</p>	(石川県中能登町商工会)

キーワード2「資金繰り」

<p>・地方銀行が年末資金として優良企業への貸出金利で1%を下回る利息で融資相談をしている。</p>	(岡山県真庭商工会)
<p>・相変わらず厳しい状況が続く。 金融相談が昨年より増えていることから、当地域経済に幾分動きが出たかと思われるが、事業主は実感していない。</p>	(千葉県旭市商工会)
<p>・公共工事の減少、入札価格の低下など状況は極めて良くないようである。 建築業は住宅エコポイントの関係により、リフォーム需要が大幅に増加しているようである。2世帯住宅を建てる人は、地域内の建築業者に発注する傾向にあり、新築を請け負う業者も見られるようになってきたが、着工件数はやはり悪い。</p>	(新潟県安田商工会)
<p>・金融機関の融資態度は、安定的、借換、条件変更なども行っているようで苦情は聞かない。</p>	(鹿児島県川辺町商工会)
<p>・政府系金融機関は積極的かつ協力的な態度で中小企業・小規模事業者を支援してくれている。</p>	(大分県中津市しもげ商工会)
<p>・ここに来て、自動車部品製造関係の受注がおちつき、消費の高揚を期待したが相変わらずである。エコポイント効果が都会ほどないように感じられた。金融の貸し出しは設備投資・住宅融資はほとんどなく非常に厳しい。</p>	(静岡県菊川市商工会)
<p>・景気としては、横ばいが続いています。金融機関に関しては、公庫、地銀共に受入れをしている様子。</p>	(沖縄県与那原町商工会)

キーワード3「円高」

<p>・半導体関連はいそがしく、残業もしている。エコカー補助金のうちきり、円高の進行等の理由により、売上がおちている企業もある。</p>	(山形県白鷹町商工会)
<p>・やはり、不安定な円高の影響が、零細・小規模事業者に不安を与えていると感じられる。脱下請けをしたいが、この景気の不透明感に、思い切った手法が取れず、現状維持が精一杯のように感じる。</p>	(山梨県市川三郷町商工会)
<p>・繊維関連の製造業では、資材分野において生産量が増加した企業が一部あるが、地域の製造業全体としては、円高の影響で減少している。</p>	(石川県中能登町商工会)
<p>・竹製品製造業では、円高の影響で、中国からの輸入品に価格面で対抗できないため、野球バットなど特殊な製品を製造している。このままだと海外移転を視野に入れた経営が必要。早急な円高対策必要とされている。</p>	(鹿児島県日置市商工会)

小規模企業景気動向調査結果の時系列 (産業全体の業況及び業種別資金繰りD.I.) 推移

